

宝島のわだい

盆踊りにぎわう

宮田・棚底・浦地区夏祭り



▲輪踊りを楽しむ参加者

8月14日に倉岳町の宮田・棚底地区、同15日には浦地区で夏祭りが開催されました。「盆踊り」を通して、お盆で帰省した人たちと地元の皆さんとの交流や地域の活性化を図ろうと、各地区の夏祭り実行委員会や地区振興会が毎年実施しているもの。14日の宮田地区では、倉岳音頭や炭坑節などの輪踊りのほか、浴衣・甚平コンテストや飛び入りカラオケ、ビンゴゲームなどのイベントが行われ、会場は多くの来場者でにぎわっていました。

世界遺産をもっと知ろう

下田南地区出前講座



▲天草コレジヨ館で説明を受ける参加者

7月16日、下田南地区の住民24人が、世界遺産登録を目ざしている崎津集落やキリシタン史を展示している天草コレジヨ館などを視察しました。キリシタン文化の知識を深めようと天草地区公民館が出前講座として開催したもの。参加者は、「地元こんなにはすばらしい歴史があることを知ることができ、大変有意義な1日でした」と話していました。

真夏に新成人集う

牛深地区成人式



▲新成人代表宣言をする石原さん

8月16日、「牛深地区成人式」が牛深総合センターで開かれ、新成人140人が出席しました。昭和49年からお盆の帰省時期に毎年開催しているもの。式典では、新成人を代表して石原豪さんが、「勇気と信念を持って行動することを誓います」と宣言したほか、市出身の放送作家・小山薫堂氏からのビデオメッセージが寄せられました。式典終了後、新成人は記念撮影をするなど、久しぶりの再会を喜びあっていました。

夕コに祈りをこめて

夕コ供養祭



▲奉納踊りを披露する「すいととダンサーズ」

8月8日、有明町リップランドの五多幸広場において、夕コの恵みに感謝する「夕コ供養祭」が開催され、60人が出席しました。同実行委員会が主催し、今年で9回目。

今年は、熊本地震復興祈願と高校受験合格祈願もあわせて行われ、地元の中学生20人も参加。商工会女性部を中心としたメンバーの「すいととダンサーズ」による奉納踊りも披露され、出席者を楽しませていました。

「天草の崎津集落」世界遺産登録への道

Road to World Heritage

再び世界遺産登録に向け推薦決定！



▲地元の皆さんにテレビ電話で報告する中村市長

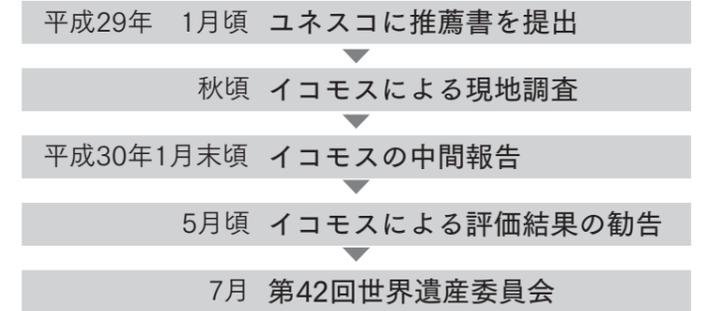
7月25日、国の文化審議会が「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」を、再び世界遺産の国内推薦候補にすることを決めました。熊本県から報告を受けた中村市長は、崎津集落の皆さんにテレビ電話で吉報を伝えました。

今年2月、ユネスコの諮問機関「イコモス」の中間報告を受け、推薦書をいったん取り下げ、登録を確実にするために内容の見直しを行いました。

こうした取り組みが評価され、再び推薦を勝ち取ることができました。

今後は、イコモスによる現地調査が実施され、中間報告・勧告を経て、平成30年7月の第42回世界遺産委員会において世界遺産に登録されるかが決定される予定です。

◆世界遺産登録に向けた今後の動き



世界遺産登録トピックス

「崎津資料館みなと屋」が開館！

8月1日⑧、崎津の歴史や文化を紹介する崎津資料館みなと屋が、崎津教会前にオープンしました。当日は式典を行い、地元の区長さんなどが参加して、同館の開館と崎津集落が再び世界遺産の推薦を受けたことを祝いました。

みなと屋館内には崎津集落の昭和初期の街並みを再現した模型や潜伏キリシタンにまつわる貴重な資料が展示されています。崎津にお越しの際は、ぜひ足をお運びください。



▲展示資料に見入る来館者

◆崎津資料館みなと屋 ☎☎9911・FAX☎9933

開館時間：午前9時～午後5時（最終入館午後4時30分まで） 入館料：無料

休館日：年末年始（12月30日～1月1日）

【問い合わせ先】本庁・世界遺産推進室（河浦支所内）☎☎1116